

堤議員 おはようございます。これは町長に直接関係がないのでございますけれども、私、38年間でここに立つのが4回ぐらいです。また、7人の町長に仕えてきました。今回は、町長に質問というよりも町長に激を飛ばしたい。そういう思いもでございます。一つよろしく願いいたします。町長も我々も2年を迎えようとしております。町長の2年間振り返り質問したいと思います。町長、今回も減俸でしたね。町長のこの減俸、私は当初から賛成ではないのです。当初減俸という時に反対いたしました。なぜならそれによって、15町村からそっぽ向かれ、初めは県の知事の仲も変に関係が言われました。最初は、陳情の時なんか、県議会の方が2人ついて、我々病院の問題で行きましたけども、これは知事が出てくるのではなく、副知事ですよ。本当は当選した町長に対して、初めてでございますので、知事が来ておめでとうございませうというような格好にさせていただきたかったと思います。これではいけないということで、副町長も新しくなったということで、ある人が知事に牟岐町を一つ今後、また、頼みますということで、現在に至っているところでございます。町長、17万円、18万円、こんな給料で何で政治ができるか。町長も苦しいでしょ。自分のポケットマネーを出すのが。活性化基金に積み立てるといっても何の活性化ですか。もちろん、去年は温泉にかなりこのお金が回りました。もし町長が17万円であれば、給料はそれだけです。積立金は町民の税金ですよ。その活性化の基金に、また、ばら撒きみたいな状態がある時もあるではありませんか。普通に町長の給料を町長として仕事をすれば、住民は何もこれは言わないと思います。両町からそっぽ向かれ、また、15町村、両町入れて15町村からも良いように思われていない。これではとても町は発展しません。もっとみんなとコミュニケーションをとって欲しいです。町長は町長室に滅多に居なくても良いのです。ある程度、副町長に任せ、また、職員を信頼してどんどん町長は、県、国に行って仕事を見つけて欲しい。この2年間、町長は住民のために一体何をしてきたのか、住民は、この町長は住民のために何をしてくれたのかと言っています。市宇ヶ丘にしても前町長です。このままでは県下最低の町になってしまいますよ。町長は牟岐町を活性化、活性化と言っておりますが、もっと政治力を発揮していただきたい。町長は県庁の職員上がりですね。その

町長の後輩達は、今、部長、課長がゴロゴロしていると思うのですが、その仲間は居ないのですか。とにかく牟岐町のために活性化、活性化とよんでおりますので、あと2年ありますよ。しっかりと病院のこともあります。頼みたいと思います。もう一度言いますけども、この2年間、何を住民のためにしてきたか、ただ、商工会だけに力を入れてきたと私は思っております。そうして政治力がフラフラしているように思う。衆院選では、民主党支持と徳島新聞に書かれました。それによって、一部町民は、町長が民主党だから運動した。こんなのは関係ないのです。かまわないのですが、自民が勝てば、私は自民党ですと、こんなことは無いのではないですか。町長が政治家だから、政治家らしくき然とした態度でいって欲しいです。東京に行けば、5人の県選出自民の先生、また、公明党の先生もおります。私は既に会ってきました。あと10年かそこらはこの時代が続くと思うのです。しっかり腰を据えて立派な政治家になって欲しい。とにかくしつこいですが、県へ行き、国へ行くことです。国へ行ったら三本の矢とか何とかよく言われております。一本ぐらい矢を受けて帰ってくるぐらいの、そのぐらいの力をつけて欲しいです。とにかく政治をぶれないこと。ぶれない政治を見せていただきたい。私達も良い面については絶対に協力は今後もしていきます。一つよろしく願いいたします。1点終わります。先ほどもサンゴの里、物産館、それに対しては榎谷議員が質問をしましたので、私は簡単に言いますが、これは最悪の今までにない最悪の施設です。10人寄ったら8人まで、あなたはあほかと、まだするのかと、私達がからかわれるのは、駐車場一杯ですよ。一杯人が入っていると。こういうことまで言われるのです。だから、町長の所信表明の中で、あと1年やってみようということでもありますので、私は少しほっとした気持ちも持っております。あと1年でどうなるか分かりませんが、税務課長も知っていると思いますが、年間1,500千円や2,000千円で3人、4人生活している人がたくさん居るわけです。漁師で、先ほど町長も言っていたように一次産業が活性化しなければ牟岐町はどないもなりませんよ。こういうところに入れるお金があるのであれば、もう少し一次産業、これはもちろん、一次産業の人達、漁協、また、組合員、これは努力しなければいけないけども、町の方も、もう少しこういう方面に力

を入れていただきたいと思います。一つ今後よろしく願いいたします。以上です。

枅富議長 福井町長。

福井町長 堤議員のご質問にお答えいたします。平成23年4月27日の就任以来、早くも2年が過ぎようとしています。私のこれまでの2年間は、主に地震津波対策でございました。就任直前に東日本大震災が発生したこともあり、今後30年以内に60・70%の確率で発生すると言われておる南海地震、東南海地震の津波に対して、猶予のない対策が求めてきたことから、既に計画されていたことではございますけど、小学校、保育園の統合移転を実行に移し、徳島県に海部病院の高台移転をお願いし、現在、作業にあっております。そして、これで完了でなく災害時に活動拠点となる役場の耐震化、津波対策が残されております。現在の庁舎は、昭和47年の建設でありペントハウスの屋上スラブも非常に劣化しており、南海地震程度の地震で危険な状態だと思います。しかしながら、2年間急ピッチで施設整備を行ったことから、まだ病院用地の造成もあり財政的に非常に厳しい状況でございます。また、国や徳島県が新たに想定した南海トラフ地震では、牟岐町では震度7の揺れが想定されており、牟岐川沿いの堆積層の上の建物は大きな被害を受けることが予想されます。従って、せめて町民の方の命だけは守る。局所的な耐震対策や家具の転倒対策を進めていく必要がございます。今後の2年間は、以上、述べました庁舎の耐震、津波対策と民家の簡易耐震、家具の転倒防止対策を進めてまいりたいと考えております。そして、もう一つ大きな課題がございます。先の所信でも申し上げました、牟岐町の活性化策、また、これに関係する牟岐町の伝統家屋の保全、危険空き家の撤去、つまり景観対策を実施することでございます。私が申し上げる活性化は、経済の活性化でございまして、お金が活発に流れる状況でございます。財政的には非常に厳しい中で、国の事業を使いながら一次産業である農林漁業の活性化を進めていく必要がございます。農業、漁業に係わる私の仕事は、牟岐町一丸となること。一枚岩となるようお願いしてまわることだと

思っております。これに可能な限り取り組んでまいりたいと考えております。それと、もう一つ第二、第三のアート展、第二、第三の出羽島の発見でございます。サンライン沿い、牟岐川沿いの樹木の伐採、イベント開催による人の誘導等により、一年を通じ人が牟岐町に来られるよう企画してまいりたいと考えております。私が特に大切にしたい必要があると思うのは、昔のように美しい牟岐町であり、必死に仕事を求める若者であり、将来の牟岐町を支える子ども達の命でございます。そのために残された2年間、全力で取り組みたいと思います。なお、堤議員から冒頭にございましたように、知事が要望に行き会ってくれなかったというのは、事前に、一応、知事の方には挨拶に行っております。その時には会っていただいておりますし、要望は、ちょうど知事さん用事で出られないということで、後の要望は対応していただいております。それから、私の元の同僚である県の職員は、殆ど部長級でございまして、県庁に行くたびに会って話はしております。そういう意味で県の方には行ってお話しをしておりますが、確かに国の方には政治的な動きはしておりません。元々、町長にならせていただいたのは、政治家になろうというのではなくて、牟岐町を何とかしたいということとなっておりますので、確かに政治的な活動というのは、非常に少ないところがございます。ですけれども、何とか牟岐町を元気にしたいということで、今、牟岐町再生会議も立ち上げて、住民の方が一致協力して行動を起こせるようにということで、いろんな策を模索しているところでございます。とにかく政治家の方に頼んで牟岐町が活性化するのであれば、殆どの日本、政治力のある方の町村というのは活性化しているはずですが、どこの田舎の町村もなかなか活性化できずに苦慮しているところが殆どだと思います。ようは自分達でやらなければ何もならないということだと私は認識しておりますので、確かに政治家の方をお願いして力をいただけることもたくさんあると思うのですが、活性化というのは自分達でやらなければ何もならないというふうに考えております。よろしく願いいたします。それから、千年サンゴの件でございますけれども、私の支持していただけた方からもああいうことをやっているのだったら支持できないという方もおいでます。ですから、堤議員がおっしゃるように私の信用を失っているようなところでもありますが、幾ら考

えても牟岐町が元気になるためには、ああいう売り場は必要だと思っております。どこの町村にでも物産館というのはあります。そして、地元の方が生産したものはそこで売れるようになっています。そうでなかったら、一生懸命に自分の製品を作っても売るところがないのです。個人事業主の方は売るところまではなかなか手が届きません。それは行政の方で支えてあげる必要があると思います。物産館が悪いということですが、はっきり申しましたら、牟岐町の商品がないのです。魅力のある商品がないのです。それを開発したいということで立ち上げております。逆に魅力のある商品があれば、そこに皆さん寄ってくるのです。そのための売り場を構えております。まずは商品が一番です。本当に欲しいものがあれば、場所が悪くても探しても買いにきます。そういうことで、できるだけ魅力のある商品の開発に向けて町民の方と一丸となってやっていきたいということでございますので、よろしく願いいたします。

枅富議長 堤議員。

堤議員 町長、先ほど言葉が引っかかったのか、県や国に行ってできるのだしたら、みんな行きますよと言いますが、新聞に載っているのは、両サイド、これは良いことばかり載っていますよ。やっぱり政権が代わったのですから、前の政権で町長は2年ぐらいですか、付き合ったのは、ある人と付き合ったのは2年ぐらいですよ。そういうことで何もできなかったわけですよ。今回はやろうとしているのですから、今回は国に行っているいろいろお願いしたら、やりましょうということまで言っているのですから、一つそういう点を何して、政治家を狙ってやったのではないと、町長をやったのではないと言っていますが、なった以上は政治家ですので、そののところ一生懸命に今後やっていただきたいと思います。よろしく願いいたします。それと、千年サンゴ、物産館ですね。人が作っているいろいろ工夫して持ってくると、そういうところを助けてあげなければということですが、これはなかなか後1年掛かっても、おそらくできないと思いますけども、指導はしてみてください。そして、1年やって駄目だったら、これは温泉のアンケートよりもひどいと思いますので、一つ今後充

分考えてやっていただきたいと思います。以上で一般質問を終わります。